

第 1 号議題 2020 年度事業報告及び収支決算報告に関する件

2020 年度はコロナ禍が協会活動の全ての面に大きな影響を及ぼし、活動は実質的に凍結状態となった。行政当局から緊急事態宣言等の集会・外出自粛要請が相次いで発出されたため、協会も理事会のオンライン会議への移行や電磁的方法による開催を余儀なくされた。また、親善交流事業やセミナー講演事業もイベントの中止が相次ぎ、唯一開催に漕ぎつけられたのは懇親ゴルフのみであった。

こうした中で最重要課題である会員増強に関しては着実に新規会員を獲得することができた。また、財務面でも管理費の抑制とシンガポール・ドル (S\$) の為替益発生により、期初予算を大幅に上回る利益を計上できた。

1. 会員増強

自粛要請により法人・個人ともに物理的な面談が困難となり勧誘は難航したものの、新規に法人 1 社、個人 20 名 (内新規 7 名、カテゴリー変更による継続 13 名) を獲得できた。

2. 財務状況

親善交流事業、セミナー講演事業が軒並み中止となったため管理費も抑制的な運営を図り、収入減を上回るコスト削減を実現できた。加えて S\$ の為替益 190 千円が予算外で発生したため、経常利益は期初予算 224 千円を大幅に上回る 882 千円となった。

3. 親善交流事業

懇親ゴルフは Peter TAN 駐日シンガポール大使も含め 43 名の参加者があり、前半 9 ホールでの順位戦という変則的ルールのコンペ、懇親会無しにも拘わらず盛会であった。

4. その他の事業

- (1) 広報事業では季刊誌の秋冬号が休刊となったため年 2 回の発行となった。ニューズレター月 2 回の発行を継続し直近のシンガポールの動向をメール配信した。調査研究事業では「シンガポール共和国の概況」をアップデートし配布した。出版事業では「日本人社会百年史」、「シンガポール会社法 Q & A」の販売に努めたが売れ行きは不振であった。
- (2) 会員サービスについては前年度に引き続き 6 社の提携先を会員カードに記載し配布した。

付属明細書

特に記載すべき重要な事項はありません。

第2号議題 2021年度事業計画及び収支予算に関する件

2021年度も前年度に引き続きコロナ禍の影響が懸念される。現時点では収束の時期を正確に予測することは困難であることから、平時の事業活動の実施を前提に計画を立て状況に応じて臨機応変に対応することとしたい。

1. 会員増強

- (1) 法人会員は既に5社の退会が確定している。これはコロナ禍の影響で国内企業のみならず海外企業も業績が悪化しており、企業はコストの削減を優先しているためである。かかる厳しい状況下での法人会員の新規勧誘は困難を極めるが、事業面でシンガポールと関係を有する先を発掘する地道な勧誘活動を継続して行くこととする。また、コロナ禍が収束すれば再度シンガポール出張による勧誘も実施したい。
- (2) 個人会員についても高齢化に伴う交際範囲の整理・縮小による退会が趨勢的に続いており、今年度も既に42名の退会が確定している（内13名はカテゴリー変更による継続）。帰国した日系企業駐在員の勧誘に注力するとともに、若い世代の会員勧誘のためにホームページの活用やSNSを使った勧誘に工夫をこらしたい。

2. 事業活動

- (1) 親善交流事業のイベントは今年度も計画する。とりわけシンガポール大使館を使用するGet TogetherやAfternoon Tea Salonの実現を図りたい。また、各地のシンガポール協会、日本香港協会、在日シンガポール人会等の友好団体との協働、イベントへの相互参加を通じて一層の親善交流を図りたい。
 - (2) 2021年度は協会発足50周年にあたることから何らかの記念イベントを行いたい。実施時期を現時点では見通せないため、本年度の事業計画には織り込まないが、講演会もしくは親善交流イベントに関連して実施を考えたい。
- (3) その他の事業については広報事業、出版事業、調査研究事業とも基本的に前年度目標を据え置くこととする。

3. 収支予算

- (1) 2021年度の収支予算は辛うじてわずかに黒字を見込む。今年度は収入面で会費が500千円の減収、前年度計上した190千円の為替益も見込まないのに対し、費用面ではテレワークへの対応で145千円の通信料、リース料が追加となり、季刊誌発行費用も230千円増える（今年度3回の発行を計画。前年度は2回）。一般経費の削減に努めるものの費用増は避けられず、減収と費用増で前年度に比し収支は大幅に悪化する見通しである。
- (2) 50周年記念イベント、シンガポール出張関連費用は予算に織り込んでおらず、実際に発生した時点で特別費用として支出し、生じた赤字は内部留保で賄うこととする。